

金沢の夏の風物詩。金沢芸妓の演舞で非日常体験！ ホテルウイング「金沢・浅の川園遊会 白糸川床プラン」を販売

株式会社フォーブス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松崎充宏）が運営する「ホテルウイング インターナショナルプレミアム金沢駅前」は、金沢の夏の風物詩である“金沢・浅の川園遊会 白糸川床”をお楽しみいただける期間限定宿泊プランの販売を開始いたしました。



古都金沢の情緒を伝える主計町（かずえまち）の川床に設えた棧敷席で伝統文化と加賀料理を愉しむことができる夏の風物詩「金沢・浅の川園遊会 白糸川床」。毎年チケットがすぐに完売してしまうほど人気がある「白糸川床」のチケット付き宿泊プランをご用意しました。心地よい風で涼み、清涼感溢れる川床で金沢の古き良き伝統文化をお楽しみいただけます。加賀料理のお弁当やお酒を飲みながら、夏の金沢でしか味わえない粋なひと時をご堪能いただけます。

■金沢の伝統的な色彩を用いた客室

当ホテルは、金沢駅のシンボル「鼓門」を設計した建築家・白江龍三氏がデザインを監修しました。2階から12階の客室は、「加賀友禅」「九谷焼」の五彩や「金」など、金沢の伝統的な色彩を用いて、優しさ・穏やかさ・上品さに華やかさがプラスされた客室デザインとなっております。



■口コミでも人気の高い「こだわり朝食」

旅の楽しみのひとつでもある“食”にもこだわり、ノドグロや蟹、タケノコなど金沢の旬を感じる食材と「ひやくまん穀」（石川県オリジナル米）で炊いた釜めしをメインに加賀野菜や、じわもん（地のもの）を使った煮物やおぼんざい、香物、汁物をセットにした朝食「北陸づくしの釜めし御膳」もご用意しております。



※仕入れ状況により内容が変更になる場合がございます

朝食「北陸づくしの釜めし御膳」

■夜になると活気づく主計町茶屋街

主計町は、「ひがし茶屋街」「にし茶屋街」と並ぶ、金沢の三大茶屋街として知られています。

昼間の時間帯は街全体が眠りについている主計町ですが、この界隈では昔ながらの料亭や茶屋が並び、夜になると三味線の音が聞こえてきます。バーなどの飲食店は観光客でも気軽に入れますが、芸妓さんを抱えるお茶屋は今でも“一見さんお断り”となっており、芸を極めようとする芸妓さんの心意気が伝わってくるかのような街の雰囲気味わえます。

「白糸川床の会」が終わったあと、本格的なお座敷を楽しみたい方には、主計町茶屋街『仲乃家』をご紹介します。（※当プランをご利用のお客様に限ります）

主計町茶屋街『仲乃家』 電話：076-261-3455

※ご予約の際には、「ホテルウィングインターナショナルプレミアム金沢駅前」にご宿泊の旨をお伝えください。

<プラン詳細>

- ・プラン名 金沢・浅の川園遊会 白糸川床プラン
- ・販売日 7月26日（木）・7月28日（土）・7月30日（月）
8月1日（水）・8月3日（金）・8月4日（土）・8月5日（日）・8月7日（火）
- ・販売価格 1泊2食付き25,500円～31,370円／1名様あたり（税・サ込）
- ・その他 「白糸川床の会」はチェックイン日の18：15～19：45までとなります
※当ホテルへは17：30までにお越しください
当日はホテルにてチェックインおよびご精算後、「白糸川床の会」のチケットをお渡しいたします。会場までは当ホテルよりタクシーで送迎いたします。
本プランは事前決済専用プランとなります。
- ・問い合わせ 電話 076-290-7776

【ホテル概要】

名称：ホテルウィングインターナショナルプレミアム金沢駅前
住所：〒920-0849 石川県金沢市堀川新町8-13
交通：JR「金沢駅」より徒歩5分
構造：S造 地上13階 客室数：全121室
電話：076-290-7776
公式サイト：<http://hotelwing.co.jp/kanazawa/>

【この件に関する問い合わせ先】

株式会社フォーブス 企画部広報宣伝課 青木
TEL 03-3292-8888 / MAIL aoki@hotelwing.co.jp